

## 第16回 姫路市新型コロナウイルス感染症対策本部会議での指示事項

(令和3年4月14日)

感染者が全国的に増加し、まん延防止等重点措置の適用対象地域が6都府県に拡大されました。兵庫県では、一日の新規感染者数が300人を超える日が続いており、重症病床使用率も70%を超えるなど、非常に厳しい状況となっています。

兵庫県は、9日の新型コロナウイルス対策本部会議において、県全域で、時短要請がされている時間帯に飲食店にみだりに出入りしないこと、不要不急の外出・移動を自粛することを、重ねて要請されました。

また、昨日開催された県・市町懇話会において、知事から感染が急増し、切迫した状況であるとの強い危機感が示されました。

本市においても4月に入り、一日に20人を超える新規感染者が発生し、入院待機者も80人を超えるなど、非常に厳しい状況が続いています。

市民の皆さまにおかれましては、何よりもこの危機的状況にあることを強く認識していただき、これ以上の感染拡大を何としても抑えるため、不要不急の外出・移動の自粛をお願いします。

飲食店等での注意事項として、感染対策を行っていない飲食店等リスクのある場所への出入りを自粛してください。会食の際は、1グループ4人単位とし、大人数・長時間の飲食は控えてください。

また、家庭内での感染が5割を超えています。マスクや手洗いなど家庭内で「人にうつさない」行動をしてください。

今は、感染拡大抑止のために大変、大事な時です。第4波をコントロールすることで、私たちはゲームチェンジであるワクチンを打って、このコロナ禍から脱却できるところまで来ています。だからこそ、この第4波を最後の波にしたいと考えています。

市民の皆さまの引き続きのご協力をお願いします。

本市といたしましても、市民の皆さまの新型コロナウイルスワクチン接種に向けて、国の示す接種順位等に従って、市内各所でワクチンが接種できるよう準備を進めています。

65歳以上の方のクーポン券は本日4月14日に発送し、4月17日から4月24日までにお手元に届く予定です。

高齢者への接種は4月26日の週から、入院・入所中の方から順に行います。在宅の高齢者は、5月下旬頃からとなる見込みで、市内の医療機関約160か所での接種を予定しています。

また、市役所におけるオンライン手続ポータルサイトを活用した申請・届出や、公共施設や図書館等の予約、産業デジタル化支援補助など、デジタル化を推進してまいります。

一方、職員の感染も散見しております。まん延防止等重点措置に基づく外出自粛等は5月5日まで継続します。外出自粛のストレスからも外出したくなる気持ちになる

かもしれませんが、行政としても緩むことのないよう、市民の規範となり、しっかりと対応してください。

市役所の各部署においては、マスクの着用、手洗い・手指の消毒、人と人との距離の確保など、基本的な感染対策を再度徹底してください。それぞれの状況に応じて、テレワークの促進、時差勤務制度の活用等により、引き続き接触機会の7割削減に取り組んでください。

職員においては、今一度、一人ひとりが意識を高め、自らを律して行動してください。

常に市民の命と暮らしを守る立場にあるとの自覚と使命感を持ち、公務のみならず、プライベートにおいても、感染リスクを回避するよう心掛けてください。

そして職員が一丸となって感染の拡大防止に取り組むよう指示します。